

(令和3年度の取組)

- サステナブルファッション特設ページの立ち上げ(令和3年8月)
 - ✓サステナブルファッションのすすめ
 - ✓18のヒント
 - ✓事業者の取組
- サステナブルファッション・サポーター制度の創設(令和3年9月)
- 「わたしのサステナブルファッション宣言」リレー(令和3年9月～)
- 啓発動画の作成(令和4年3月)
- イベントの開催(令和3年7月、12月、令和4年3月)
- インフルエンサーを活用した情報発信(令和4年3月、5月)

(今後の取組)

- サステナブルファッション・サポーター会議の開催(特設ページのリニューアル等)
- 事業者の新たな取組事例を紹介等を検討中。

サステナブルファッション特設ページ

サステナブルファッションが求められる背景やサステナブルファッションの取組の動向を伝え、消費者に具体的な行動を呼びかけ



- サステナブルファッション 習慣のすすめ
- 18のヒント**
- 事業者の取組動画
- サステナブルファッション・サポーター
- 皆さまの取組や工夫の紹介

「サステナブルファッション」に向けた消費者行動18のヒント ～服を買う時から始まるサステナブルファッション習慣のすすめ～

- THINKING 買う時、選ぶ時のヒント
- 日々のお手入れや洗濯時などのヒント
- 処分する時のヒント
- その他のヒント

URL: <https://www.ethical.caa.go.jp/sustainable/index.html>

- ヒントに関連する事業者等の具体的取組事例のリンクを貼り、消費者が実際の行動に移しやすくする仕掛けも



ヒント14 お店などでの古着の回収サービスを利用する

販売した服の回収サービスを提供しているメーカーもあります。服を買う時に回収サービスを提供しているメーカーを選ぶことも一つの選択肢です。また、企業や団体が店頭や出張引き取りで不要な服を回収し、リサイクル・リユースを行っている場合もあります。

- 店舗での回収の例
- 事例14-01
 - 事例14-02
 - 事例14-03
 - 事例14-04

18のヒント

- 具体的な行動のヒントを伝えることで、行動する人の輪を広げる

買う時、選ぶ時のヒント

- THINKING ヒント1 本当にその服が**必要**かどうか、もう一度よく考えてみる
- 3年... ヒント2 **長く着る**ことができるものを買う
- 処分... ヒント3 **処分**するときのことも考えてみる
- 3年... ヒント4 買うと決めたら服の**ストーリー**にこだわる
- 3年... ヒント5 **カスタムメイド**での購入を考えてみる
- 3年... ヒント6 バザーやフリーマーケットなどで**古着**を買う
- 3年... ヒント7 **レンタル**サービスを利用する
- 3年... ヒント8 メーカー**売れ残り**在庫販売での購入も考えてみる

日々のお手入れや洗濯時などのヒント

- 3年... ヒント9 大事に使い**長持ち**させる
- 3年... ヒント10 **マイクロ・プラスチック**を流出させない
- 3年... ヒント11 お直しや**リペア**で長く着られるようにする
- 3年... ヒント12 家族や友人同士で**着まわす**

店舗での回収の例

☆事例14-01	アダストリア	株式会社アダストリア
☆事例14-02	グリーンレーベルリラクシング	株式会社ユナイテッドアローズ
☆事例14-03	ユニクロ	株式会社ユニクロ
☆事例14-04	無印良品	株式会社良品企画

サステナブルファッション特設ページ

サステナブルファッション
習慣のすすめ

18のヒント

事業者の取組動画

サステナブルファッション・
サポーター

皆さまの取組や工夫の紹介

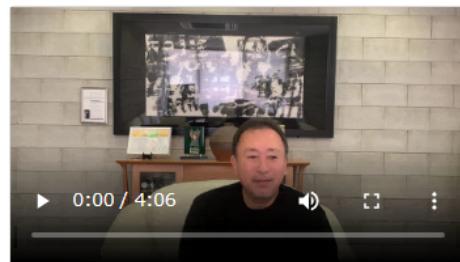
「サステナブルファッション」に向けた消費者行動18のヒント
～服を買う時から始まるサステナブルファッション習慣のすすめ～

事業者の取組動画

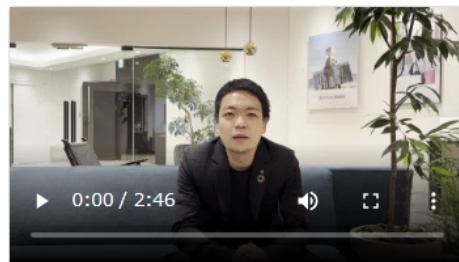
- 事業者においても、サステナブルファッションの推進に向けた取組が進められており、その一例を紹介



2022.01.31 **NEW**
株式会社ウィファブリック「SMASELL (スマセル)」
ファッションを楽しみながら地球を守る、持続可能性に向き合うサステナブルアウトレットモール。最後の一点まで商品を届けたい企業と、お得に商品を購入したい購入者を繋げることで新しい販売機会を生み出し、「廃棄のない循環型社会」を目指している。



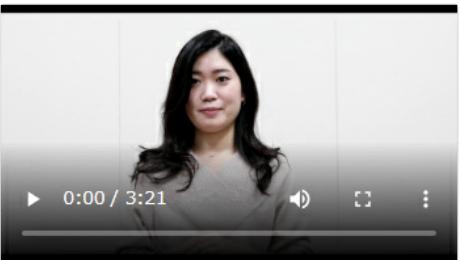
2022.01.31 **NEW**
株式会社京都紋付「KUROZOME REWEAR FROM KYOTO」
「黒に染めれば、服は生まれ変わる。」よりサステナブルな社会のために。お気に入りの一着をずっと大切にするために。「黒染」によるリウエアという選択肢を届ける。



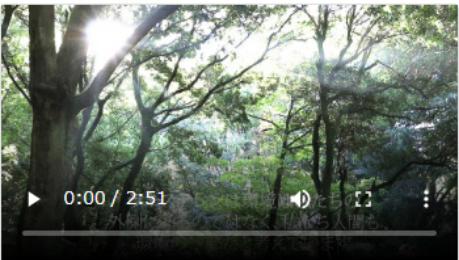
2022.01.31 **NEW**
大丸松坂屋百貨店「AnotherADdress」
服は使い捨てではないという信念のもと、ファッションの本質的な価値、サステナブルな取り組みを重視し、社会や環境にとって持続性の高いビジネスモデルへ転換することを目指す。



2022.01.31 **NEW**
高島屋百貨店「Depart de Loop」
サステナブルな循環型社会の実現を目指す高島屋のプロジェクト。
再生繊維（再生ポリエステル）を使った服を販売し、着なくなった後に回収。その服を繊維原料に再資源化して、何度でも新しい服に生まれ変わらせる。



2022.01.31 **NEW**
豊島株式会社「ORGABITS」
オーガニックコットンを通して、みんなで"ちょっと"ずつ地球環境と社会に貢献しようという想いから2005年に始まったプロジェクト。"ちょっと"と良いこと"をかたちにしていく。



2022.01.31 **NEW**
LAERSTERENN「パイナップルの葉からできたレザー風素材」
「人や動物に思いやりのあるものづくり」をコンセプトに アニマルフリーで環境に配慮した素材を用い、シンプルな機能とデザインで制作。パイナップルの葉からできたレザー風素材、Pinatex（ピニヤテックス）を使用した製品を取り扱う。

サステナブルファッション・サポーター

- サステナブルファッションに向けた取組を全国的に推進するため、サステナブルファッションの推進に賛同し協力いただける著名人・有識者等を「サステナブルファッション・サポーター」として委嘱し、サポーターを通じた消費者向けの情報発信を強化（令和4年6月現在12名）
- 消費者庁エシカルライフスタイルSDGsアンバサダーである富永愛氏にも、引き続きご協力いただく

エシカルライフスタイルSDGsアンバサダー

富永 愛 氏 (モデル、国際協力NGOジョイセフアンバサダー)

サステナブルファッション・サポーター

生駒 芳子 氏 (VOGUE, ELLE元副編集長、マリ・クレール日本版・元編集長)

eri 氏 (DEPTカンパニー代表、アクティビスト)

鎌田 安里紗 氏 (一般社団法人unisteps共同代表)

川島 蓉子 氏 (ジャーナリスト)

ガンバレルーヤ まひる 氏・よしこ 氏 (お笑い芸人)

シソヌ 長谷川 忍 氏 (お笑い芸人)

関 龍彦 氏 (講談社FRaU編集長兼 プロデューサー)

なかやまきんに君 氏 (お笑い芸人)

美濃羽 まゆみ 氏 (手づくり暮らし研究者)

向 千鶴 氏 (株式会社INFASパブリケーションズWWD JAPAN編集統括 兼 サステナビリティ・ディレクター)

村田 邦子 氏 (kokoperi (アフリカ布作家))

<令和3年度の取組概要>

9月:「わたしのサステナブルファッション宣言」
リリース

11月:サステナブルファッション・サポーター懇談会

7月、12月、3月:イベントへの登壇

啓発動画の作成

地球を変えるサステナブルファッション

- ▶ 導入動画 (TOTAL:40秒)
 - “18のヒント”
 - 1.買う時、選ぶ時のヒント
 - 2.日々のお手入れや洗濯時などのヒント
 - 3.処分する時のヒント
 - 4.その他のヒント
- ▶ 本編動画 (TOTAL:12分)
 - 地球を変えるサステナブルファッション



Lara(アーティスト)
Instagram 13.7万人フォロワー(2022年6月時点)

- 桂由美さんとLaraさんのインタビューも掲載

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/material/movie_002/
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/material/movie_001/

イベントの実施

令和3年7月(オンライン配信)

※環境省、四国大学と共催

ファッションから考えるサステナブルな未来

日時 2021年7/12月 13:00~15:30

開催方法 オンライン配信 (申込不要)

視聴URL: <https://www.youtube.com/watch?v=kJ-ytXPRblo>

※イベント終了後も一週間視聴いただけます

服装が手元に届くまでの過程には、どんなエピソードがあるでしょうか。年間約50万トンの衣服が家庭から廃棄されている現状をご存知でしょうか。“サステナブル”なファッションについて一緒に考えてみませんか?

プログラム

- 開会挨拶 ミツ林 裕巳 (内閣府副大臣) ※公務の都合により、変更の可能性が御座ります 松島 和英 (四国大学学長)
- 鎌田安里紗氏 基調講演 13:10~
「サステナブルファッションとは? - 人と自然と社会のつながり -」
- パネルディスカッション 13:50~
「サステナブルファッションと消費者の選択」
モデレータ: 松島 和英 (四国大学学長)
パネリスト:
池内 計司 (IKEUCHI ORGANIC(株)代表取締役)
大塚 純奈 (上勝町ゼロ・ウェイストセンターCEO)
日下部 美紀 (消費者庁新未来創造戦略本部次長)
濱向 貴子 (環境省中国四国地方環境事務所四国事務所)
- 学生を交えたディスカッション 14:40~
「ロスから考えるサステナブルファッション」
司会: 加渡 いづみ (四国大学短期大学部教授)
モデレータ: 鎌田 安里紗
参加者:
四国大学学生2名
大塚 純奈 (上勝町ゼロ・ウェイストセンターCEO)
- 閉会挨拶
濱向 貴子 (環境省中国四国地方環境事務所四国事務所)

プロフィール

鎌田 安里紗氏
徳島県出身。衣服の生産から廃棄の過程で、自然環境や社会への影響を懸念する“サステナブルファッション”に関する情報発信を積極的に行い、ファッションブランドとのコラボレーションでの製品企画、衣服の生産地を訪ねるスタディ・ツアーの企画などを行っている。暮らしのちいさな実験室Little Life Labを主宰。一般社団法人unisteps共同代表、環境省資源川海プロジェクト「サザー」、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程在籍。

主催: 消費者庁新未来創造戦略本部・環境省中国四国地方環境事務所四国事務所 四国大学
後援: ローカルSDGs四国
協力: 四国環境パートナーシップオフィス、四国地方ESD活動支援センター

お問合わせ先: 消費者庁新未来創造戦略本部 (電話) 088-600-0000 担当: 溝木、松岡

令和3年12月(オンライン配信)

※後援: 経済産業省、環境省、徳島県

ファッションから考えるサステナブルな未来 ~わたしたちができること~

日時 12月9日(木) 14:00~17:00

開催方法 オンライン配信 (申込不要)

視聴URL: https://www.caa.go.jp/policies/future/topics/meeting_006/

※ 当日消費者庁ウェブサイトから視聴ください。イベント終了後も一週間視聴いただけます。

イベント概要

普段、身につけている衣服について、持続可能な社会の実現にむけ、何ができるか一緒に考えてみませんか?

14:45~

- トークショー 「わたしたちができるサステナブルファッション」
＜コーディネーター＞ 一般社団法人unisteps共同代表 鎌田 安里紗
＜ゲスト＞ 株式会社レガリ フランディングコミュニケーション担当 上村 一斗 デジタルセンター 代表/アクティビスト 日 上勝町ゼロ・ウェイストセンター CEO 大塚 純奈 株式会社Shoichi 代表取締役CEO 山本 昌一

16:30~

- サステナブルファッションショー
エシカル消費特設サイト「サステナブルファッション習慣のすすめ」の“18のヒント”を参考に、サステナブルファッションの具体的なコーディネートを紹介いたします。コーディネーターの意図、背景、サステナブルな観点を中心に、学生へのインタビューを通じて深く掘り下げていきます。
＜出演・演出＞ 大阪モード学園 ファッションデザイン学科 ファッション技術学科 スタイリスト学科
コーディネーター 一般社団法人unisteps共同代表 鎌田 安里紗氏

令和4年3月(オンライン配信)

※後援: 経済産業省、環境省、在日フランス大使館

サステナブルファッションに関する日仏シンポジウム

～フランスの取組から学ぶ～

フランスにおける先進的なファッションロス規制の状況や国民の意識の高さの背景、EUにおけるサステナブル消費の重要性の高まり等について海外有識者・事業者から広く聴取し、日本における今後の対応・方向性について議論します。

日時: 令和4年3月10日(木)17:00~19:35
テーマ: 「サステナブルファッションの国際的潮流と今後の展開」

シンポジウムの見どころ!

- ・日仏におけるサステナブルファッションの有識者やアパレル関係の事業者を交え、情報交換・議論をする場として、本シンポジウムを開催します。

基調講演

- ・ファッションの国・フランスの政府関係者や世界的ラグジュアリーブランドの役員が登壇します。最先端のファッション界におけるサステナブルな取組について知ることができます。
- ・日本における最新の取組状況について、消費者庁審議官より講演します。

ラウンドテーブル

- ・日仏様々な立場でファッションに携わる有識者たちが、今後のサステナブルファッションの動向・展望について意見を交わします。
- ・官民・日仏多様な視点での意見を聞ける貴重な機会です。

オンライン動画配信によるライブ中継を行います。(お申込不要)
日仏同時通訳あり
YouTube: https://youtu.be/zs5_KOGGJI (日本語)

インフルエンサーを活用した情報発信

- サステナブルファッションを含めた消費者庁の取組を、幅広い消費者に訴求することを目的に、インフルエンサーから情報発信を実施
- 消費者庁からのツイートをリツイートする形で発信

発信実績

実施期間	インフルエンサーによる発信回数 (サステナブルファッション関係)	インプレッション数※
令和4年3月24日～3月31日	8回	39,244
令和4年5月22日～5月31日	10回	41,020

※ インプレッション数：該当ツイートがTwitterで表示された回数

<投稿例>

